

二ツ沼直売所「のらっこ」が公社の運営になりました

広野町二ツ沼総合公園内にある二ツ沼直売所「のらっこ」が、4月から公社の運営になりました。

営業日は木・金・土・日曜日で営業時間は午前9時～午後0時30分です。

町民の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご愛顧を頂ければ幸いです。

また、お越しいただきことがない方は、ぜひお立ち寄りください。お待ちしております。



建物外観



建物内観

第18回春季広野町長杯パークゴルフ大会（グリーンカップ）を開催しました

4月21日（日）、129名の出場者により大会を開催しました。当日は曇り気味で暑すぎず、絶好のプレー日和となりました。

今大会は女性の部で新妻和子さんが準優勝！スコアは121でした。続いて第4位には栗田美智子さんがスコア124で入賞しました。お二方おめでとうございます。

公社主催の大会は誰でもご出場いただけます。

パークゴルフをプレーしたことがない方、初心者の方も大歓迎ですので、ご興味のある方はぜひ一度プレーしてみたいかがでしょうか。

町民の皆様のご来場お待ちしております。



公式サイト



公式インスタ



新たに広野町移住パンフレット4誌を制作しました！

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」相談員の大森です。広野町では新たなまちの魅力、情報を発信するために、新たに広野町移住パンフレットを制作しました。総合パンフレット版の「HIRONO STYLE BOOK」、季刊誌版の「HIRONO STYLE MAGAZINE (Autumn・Winter・Spring)」の合計4誌となります。今回の移住パンフレット季刊誌版では、広野町の魅力である「五社山トレッキング」「広野町のフルーツ」「童謡のまち広野」の特集を組んで情報発信しています。また、広野町の公式ホームページには「暮らしの情報」「移住定住」に加え、新たに「広野町の魅力」が加わり魅力発信を行っています。今後もパンフレット、インターネットを活用し、幅広く広野町の情報、魅力を発信して参りたいと思います。

2024年度もはじまり広野暮らし相談窓口「りんくひろの」への相談を幅広く受けております。広野町を含めた原発の影響を受けた自治体12市町村の移住を支援する「福島県12市町村移住支援金」の問合せ、支援金申請が多くなってきています。この支援金制度は福島県外の方が新しい地域を作り出すなどチャレンジを行う意欲があり、就労や住居、その他の要件を満たされる方に支給されます。支援金は世帯200万円、単身120万円に加え「子育て加算」として東京圏から18歳未満の世帯員が移住する場合、18歳未満の世帯1人当たり100万円加算されます。全国的にみても「福島県12市町村移住支援金」は手厚い制度をなっています。皆様のお知り合いや職場の方で、福島県外から広野町へ移住される予定の方がいらっしゃいましたら、支援金制度があることを一言お伝えいただき、広野暮らし相談窓口「りんくひろの」へ相談いただくようにお伝えいただければと思います。



移住パンフレット4誌



五社山トレッキング特集

